

マイクロサービスによるシステム設計

株式会社デンソー 新家 基心 キヤノンイメージングシステムズ株式会社 樋口 沙希

株式会社日立製作所 西村 大貴

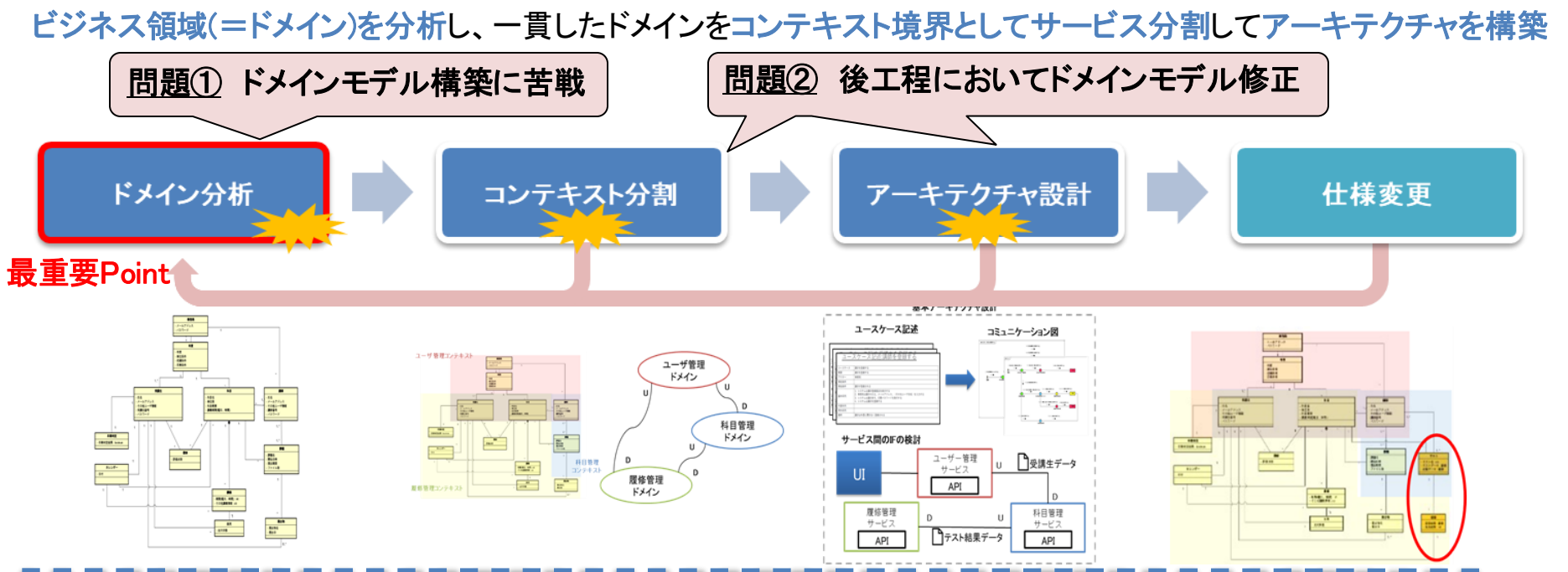
背景と目的

近年システムの機能進化が目覚ましく、変更容易性が高いマイクロサービスによるシステム設計が注目を集めている。マイクロサービスのシステム設計手法に関する知見やノウハウを習得し、**実務適用するために必要な新たな手法を考案**する。

結論

複雑なシステムを業務単位で分割して構築することで変更容易性が高いシステム設計が可能になるドメイン駆動設計(DDD)を基に、**初学者でも容易に適用できる新たな分析手法を2つ提案**した。

プロセスと演習で直面した問題



提言

効果

ドメイン分析における提言①

ユースケースを**段階的に**ドメインモデルを構築

ドメイン分析における提言②

ユースケースを**アクタと時系列で層別**

アクタ/時系列	講義前	講義中	講義後
事務局 1-1			
講師 1-2			
受講生 1-3			

3-3

効果	詳細
練度向上	フィードバック回数が増加して設計者の習熟度が向上
精度向上	検討対象が少ないので、検討難易度低く、修正も容易

初学者でもドメイン分析が容易に効率的かつ高い精度で実施可能